

長年の功績をたたえて 市民賞表彰式



こう ながひこ
黄 永彦さん（物部町大栃）73歳

昭和60年に大栃診療所に勤務されてから現在まで、地域住民の健康維持や疾病予防に努められました。大栃小学校・大栃中学校の学校医を長年にわたり務められたほか、物部町内で巡回医療を行うなど、医療施設の少ない、物部町内の地域医療に貢献されました。

11月3日、第6回香美市市民賞表彰式が香美市役所で開催されました。同賞は、産業・教育・文化・政治・福祉などの分野で活躍、貢献のあった方を表彰するものです。今年は、個人1名と1団体が受賞されました。



しおんりゅうきさらざかい
紫苑流如月会（土佐山田町秦山町）

同会は、平成元年に結成された創作舞踊の団体（代表＝紫苑如月）で、市内で行われる敬老会やイベントなどに毎年無償で出演し、創作舞踊を通じたボランティア活動により、地域文化の向上に大きく貢献されました。（写真中央＝紫苑如月代表）

秋の全国火災予防運動期間初日の11月9日、香美市消防署前で、土佐山田幼稚園の園児がマーチングで、火災予防を呼びかけました。

園児は日ごろの練習の成果を発揮し、旗を使つてのマスゲームや太鼓の演奏を披露しました。

演奏後のセレモニーでは、日ごろの消防任務への感謝の言葉を添えて、園児から署員に花が贈られました。署員からはお礼に園児へ鉛筆削りがプレゼントされました。



マーチングで火の用心



超満員御礼 ぜんまい座

10月30日、ちびっこひろばが開催されました。この催しは、昭和53年の国際児童年の年に旧土佐山田町で始まり、伝承遊びや、保育士・保護者により構成されるぜんまい座の太鼓や演劇をととして、親子の交流や親睦を図るイベントで、今年で32回目となりました。

なかよし保育園で開催された午前の部では、親子工作で金づちの音が園内に響いていました。

午後から中央公民館で行われたぜんまい座の公演は、立ち見客が出るほどの超満員で、和太鼓の演奏・劇・ミュージカルが行われ、園児や保護者からは大きな笑い声や歓声が出ていました。



香北いきいき合衆国&香美市健康まつり

10月23日、アンパンマンミュージアム周辺で香北いきいき合衆国と、第5回香美市健康まつりが同時開催されました。

今年で13回目となる香北いきいき合衆国の行われた芝生広場では、模擬店の販売などが行われ、大勢の人でにぎわいました。

ステージでは、アンパンマンショーや香北中学校吹奏楽部、ティーパンズ、蕪生太鼓の演奏、フラダンスショーが行われ、来場者を楽しませていました。

特に、アンパンマンショーでは、ホラー

マンが現れ、ばいきんまんとひょうきんやとりとに会場は大いに盛り上がりしました。

保健福祉センター香北で開催された健康まつりでは、骨密度測定や肺年齢測定を100人以上が行い、健康状態を確認していました。

恒例の健康ウォークには53人が参加し、ダム湖をながめながら美良布地区周辺の約5kmのコースで、心地よい汗を流しました。

写真説明
①アンパンマンショー
②似顔絵コーナー
③健康ウォーク
④かみかみメニュー試食コーナー。かみ応えのあるおかずやおやつの試食が行われました。
⑤お口の健康コーナー。かむ力を測るなど健康状態を確認しました。

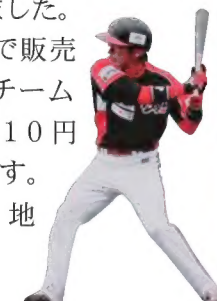


FD生姜を収穫

10月24日、土佐山田町植の畑で高知ファイティングドッグスの選手が生姜の収穫を行いました。

収穫されたのは、今年の3月に選手が植えた生姜で、同チームの設立当初から交流のあった山藤青果(有)（土佐山田町前山）が、今春、同チームへ畑10畝を提供し、企画がスタートしました。

今後、収穫された生姜は量販店で販売される予定で、パッケージには同チームのロゴマークが入り、1袋につき10円が同チームに寄付されるとのことです。売り場には選手が立つ機会もあり、地域産業の活性化が期待されます。



収蔵庫完成

10月14日、やなせたかし記念館に新しい作品収蔵庫が完成し、落成・寄贈式が行われました。収蔵庫は、鉄筋コンクリート造り2階建てで、裏側にはばいきんまんが描かれており、延べ約712㎡。総工費約2億5千万円のうち、1億5千万円は、やなせたかしさんが負担し、収蔵庫は市に寄贈されました。

10月3日、大宮小の児童が稲刈りに挑戦しました。この行事は、農業の役割や食生活の重要性を知ってもらうことを目的に、体験学習田



稲刈り体験

を管理している本田地区集落協定の方の協力により毎年行われています。児童は稲刈りとコンバインによる脱穀を体験し、収穫されたもち米は、大宮小主催の愛あいふれあい祭りのもちつきに使われました。